

【特別寄稿】桐技会 会報 No.1

中 川 智 貴（筑波大学 医療科学類同窓会 『桐技会』 会長）

桜の時期も終わり、新緑の美しい時期になってきました。

私達、筑波大学医療科学類一期生はそれぞれ新たな方向へと歩み出し、その生活にも少し慣れ、新たな地で楽しみを感じ始めた頃でしょうか。それぞれが歩み出した方向で皆さんのご健勝をお祈りいたします。

さて、桐技会が創立して約1ヶ月が経ちました。この時期に同窓会の会報第一号を出すことができる事を心より嬉しく思っています。これも同窓生、また学生役員を含め同窓会執行委員の協力があつてこそ実現できたことと考えています。この場を借りて感謝いたします。

桐技会は、動き始めてまだ1ヶ月です。まだまだ改善すべき点が多々あります。至らぬ点があるかと思いますが、どうか暖かい目で見守っていただけると幸いです。

医療科学類はまだ5年目ということもあり、こちらに関しても多々改善すべき点があります。これらを出来るだけ改善し、活気・魅力・伝統あるよりよい学類となるよう同窓会としても働きかけていきたいと思っています。これに伴って皆さんにお声掛けすることがあるかと思いません。お忙しいとは思いますが、その際にはご協力お願いいたします。

同窓会に対して何かご要望がある際には、気軽にご連絡下さい。

皆さんの新たな地での活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成19年4月24日